

平成30年度 一 般 会 計 予 算 説 明 資 料

予算書 ページ	49 ・50	予算 科目	6	款	1	項	1	目	所属：	農業委員会	事務局
事業名（大事業）		予算額		財源内訳（単位：千円）							
				国県支出金	地方債	その他	一般財源				
農業委員活動費		10,793		3,220		3	7,570				

1. 事業の目的

農地法など法令業務の円滑な実施により、農地流動化の推進、担い手の育成、遊休化・荒廃化の防止、及び集積化に努める。また、農業委員会だよりなどによる農業情報の提供、並びに農業者年金の事務を行う。

平成29年度から新農業委員会体制がスタートし、農地の最適化を重点とした農地集積の推進を図る。

2. 事業の概要

- (1) 農地法など法令業務の円滑な実施、許認可業務（月1回総会を開催）
- (2) 農地の有効活用と遊休化・荒廃化の防止、集積化の推進
- (3) 農地中間管理事業の支援
- (4) 農業関連情報の提供（農業委員会だより等）
- (5) 農業者年金事務

3. 事業内容

（単位：千円）

事業名（中事業）	事業内容	予算額
農業委員一般活動費	毎月農業委員会総会を開催し、農地法など法令業務案件を処理する。また、農家相談等による現状把握や情報の収集に努め、適切な指導・支援を行う。また今年度は、中山間地稲作の現状と問題点をテーマに研修する。	695
農業委員会委員等報酬	基本報酬12名（農業委員7名、農地利用最適化推進委員5名）、能率報酬（農地利用最適化交付金）	6,446
国有農地事務取扱費	町内の国有農地の現況調査を行う。（受託事務） 5筆（712㎡）（曹源寺2筆、助谷2筆、恩地1筆）	18
農業者年金業務費	受給権者の現況確認等の事務や、新規加入推進活動を行う。（独立行政法人農業者年金基金受託事務）	10
農地基本台帳管理費	農業経営、農地の流動化等の基礎資料である農地基本台帳のデータの更新・管理を行い、農地情報の公開を行う。	672
農地中間管理集積支援事業	農地パトロール（利用状況調査）の資料作成や結果整理を行い、農地中間管理事業を活用した農地の集約化、合理化を図る。	2,845
鳥取県農業会議拠出金ほか	農業委員会関係機関に対する負担金 （鳥取県農業委員長協議会負担金、中部農業委員長協議会負担金、鳥取県農業会議拠出金）	107
合 計		10,793

4. その他特記事項

農地中間管理集積支援事業：補助対象事業費に対して国庫補助（10/10）

総合計画での位置付け	第 1 章	② 農林業の振興	<input type="checkbox"/> 過疎	<input type="checkbox"/> 辺地
------------	-------	----------	-----------------------------	-----------------------------

平成30年度 一般会計予算説明資料

予算書 ページ	51	予算 科目	6	款	1	項	3	目	所属：	農業委員会	事務局																											
事業名（大事業）		予算額		財源内訳				(単位：千円)																														
				国県支出金	地方債	その他	一般財源																															
農地利用拡大支援事業		44				43	1																															
<p>1. 事業の目的</p> <p>農地の遊休化・荒廃化の防止に努めるとともに担い手農家の規模拡大と農地の有効活用を図る。</p> <p>2. 事業の概要</p> <p>(1) 農地中間管理機構による特例事業（旧農地保有合理化事業）に基づき担い手農家への円滑な支援を行なう。 (2) 町民農園の貸付により、利用者が農業に触れる機会の提供を行う。</p> <p>3. 事業内容</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名（中事業）</th> <th>事業内容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地中間管理機構特例事業</td> <td>農地中間管理機構を通して農地などの売買を行い、意欲ある農業者（担い手農家等）の経営規模の拡大及び農緯集積の為の再配分を図る。（公益財団法人鳥取県農業農村担い手機構受託事務）</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>町民農園事業費</td> <td>町民農園の区画を貸付けることにより、利用者が農業に触れる機会を提供するとともに、遊休農地の活用を行う。（33区画）</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td>44</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. その他特記事項</p>												事業名（中事業）	事業内容	予算額	農地中間管理機構特例事業	農地中間管理機構を通して農地などの売買を行い、意欲ある農業者（担い手農家等）の経営規模の拡大及び農緯集積の為の再配分を図る。（公益財団法人鳥取県農業農村担い手機構受託事務）	6	町民農園事業費	町民農園の区画を貸付けることにより、利用者が農業に触れる機会を提供するとともに、遊休農地の活用を行う。（33区画）	38																合 計		44
事業名（中事業）	事業内容	予算額																																				
農地中間管理機構特例事業	農地中間管理機構を通して農地などの売買を行い、意欲ある農業者（担い手農家等）の経営規模の拡大及び農緯集積の為の再配分を図る。（公益財団法人鳥取県農業農村担い手機構受託事務）	6																																				
町民農園事業費	町民農園の区画を貸付けることにより、利用者が農業に触れる機会を提供するとともに、遊休農地の活用を行う。（33区画）	38																																				
合 計		44																																				
総合計画での位置付け		第 1 章		② 農林業の振興				<input type="checkbox"/> 過疎		<input type="checkbox"/> 辺地																												